



H.264方式 壁掛型デジタルレコーダー

デジタルレコーダー&液晶モニター&カメラドライブユニットを一体化!
画像圧縮方式にH.264方式を採用し、
長時間・高画質録画を実現!
4台用、8台用、16台用をラインナップ。

TOA DIGITAL VIDEO RECORDER C-DV044W5



※録画時間、画質は機種仕様
により異なります。詳しくは
取扱説明書をご覧ください。

- 監視
- イベント・音声アラート
- アラーム
- 録画状況

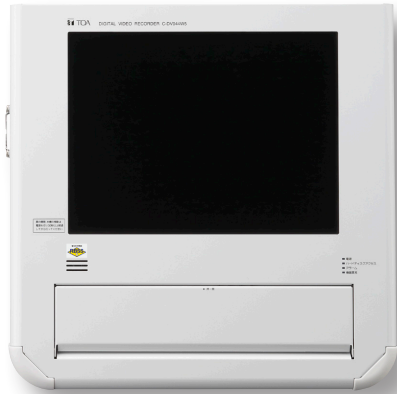
<http://www.toa.co.jp/>

ISO

TOAは国際規格である品質保証の「ISO9001」、
環境の「ISO14001」の認証登録企業です。

壁掛型デジタルレコーダー ラインナップ

カメラ**4**台用



壁掛型デジタルレコーダー 4局 500GB

C-DV044W5

オープン価格

500GB HDD

カメラドライブユニット内蔵 15型液晶モニター

カメラ**8**台用



壁掛型デジタルレコーダー 8局 1TB

C-DV084W10

オープン価格

1TB HDD

カメラドライブユニット内蔵 15型液晶モニター

カメラ**16**台用



壁掛型デジタルレコーダー 16局 1TB

C-DV164W10

オープン価格

1TB HDD

カメラドライブユニット内蔵 15型液晶モニター



優良防犯機器
認定品

※RBSSマークは公益社団法人 日本防犯設備協会が優良な防犯機器として認定した製品に使用許諾した優良防犯機器認定マークです

特長

記録・再生

■記録は高画質の動画圧縮に優れたH.264方式を採用

記録時間は、9ページをご覧ください。

■動く被写体もきれいに記録!プログレッシブ高画質記録システムに対応

記録画素数(解像度) 720×480 (D1) での画像記録に対応。プログレッシブカメラと組み合わせると、垂直解像度が2倍で、動く被写体も輪郭にギザギザのないくっきりした画像で記録、再生を可能にするプログレッシブ高画質記録システムを実現。

■全系統 音声記録対応

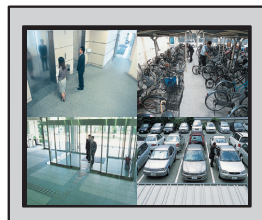
音声入力(ライン入力レベル)を全系統用意。映像の記録に加えて音声記録も全系統、対応しています。

■簡単検索!

検索機能を使えば、見たい映像を簡単に呼び出せます。検索機能には「カレンダー検索」と「イベント検索」があります。

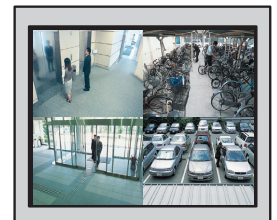
カレンダー検索

日付はカレンダーから、時間は記録時間バーから選択し、見たい日時 of 記録映像を簡単に呼び出せます。



イベント検索

イベントリストから、見たいイベントを選択するとその時間に記録された映像が簡単に呼び出せます。



日時を選択して「指定」ボタンをクリックすると選択された時間の記録映像が呼び出せます。

イベントリストからイベントを選択して「↓」キーをクリックすると記録映像が呼び出せます。

■3つの録画モード

連続録画、緊急録画、イベント録画の3つの録画モードがあります。

それぞれのモードごとに

- ・録画の画質(4段階)
- ・フレームレート(1秒間に録画する枚数、1~30ipsの30段階)

を設定することができます。

(注)記録画素数(解像度)(720×480、720×240、360×240の3段階)は

全ての録画モードで共通です。

各録画モードごとに変更することはできません。

①連続録画モード

緊急録画やイベント録画が発生していない場合、連続録画に設定された内容で録画を行います。

②緊急録画モード

以下の動作が行われると、緊急録画を開始します。

- ・機器前面にある緊急録画キーを押す。
- ・緊急録画入力端子に信号が入力される。

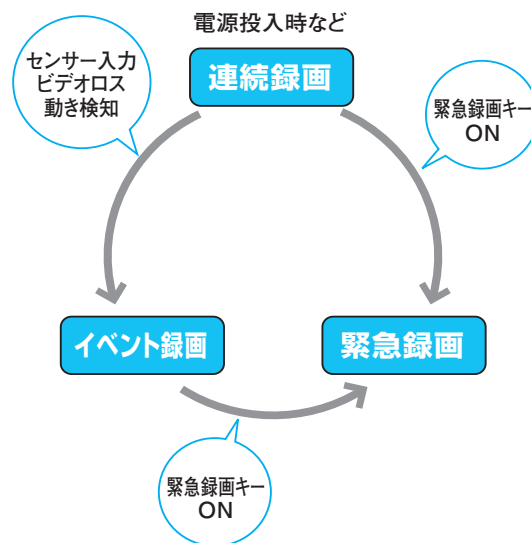
*緊急録画モードの詳細は、以下を参照ください。

③イベント録画モード

以下の動作が行われると、イベント録画を開始します。

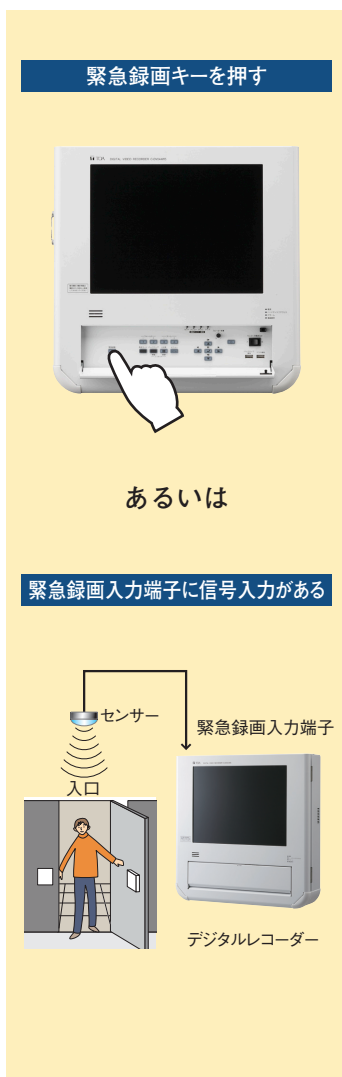
- ・センサー入力端子に信号が入力される。(センサーイベント)
- ・デジタルレコーダーがカメラ映像内の動きを検知する。(モーションイベント)
- ・デジタルレコーダーに接続されているカメラ映像が途絶える。(ビデオロスイベント)

*イベント録画モードの詳細は、3ページを参照ください。



※スケジュール設定で連続録画とイベント録画を動作させないようにすることもできます。

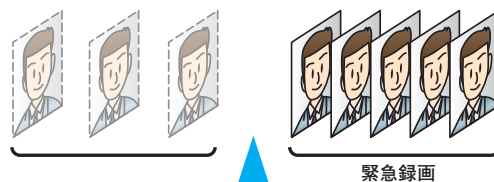
●緊急録画



①全カメラの映像を記録します。

デジタルレコーダーに接続されている全てのカメラの映像を、緊急録画として記録します。
(ただし、プリ録画は直前の録画設定に従うため、全てのカメラの映像を記録しない場合があります)

②記録画質およびフレームレートを変更して録画します。



緊急録画キーを押す
あるいは
緊急録画入力端子に
信号入力がある

・より高画質での録画
・フレームレートを上げて録画
(*)緊急録画時の録画の画質、フレームレートはあらかじめメニュー画面で設定を行う必要があります。

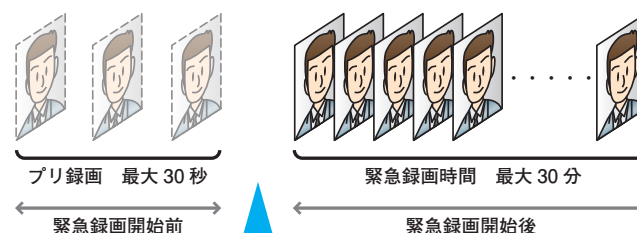
③プリ録画を行います。

・緊急録画が発生する直前の映像を最大30秒前から録画できます。(プリ録画) (*1)(*2)
(*1)プリ録画はスケジュール機能のモード設定を「E (イベント録画)」に設定している場合、かつイベント録画が起動していない場合のみ行えます。

(*2)プリ録画の録画の画質とフレームレートは、緊急録画の録画設定とは異なります。
緊急録画が行われる直前のイベント録画設定に従います。

④あらかじめ設定しておいた時間、緊急録画を行います。

・緊急録画発生後、最大30分まで緊急録画を継続して行うことができます。(緊急録画時間) (*3)
(*3)緊急録画時間を「無制限」に設定すると、「緊急録画スイッチ」を再度押すまで、緊急録画は継続します。



緊急録画キーを押す
あるいは
緊急録画入力端子に
信号入力がある

特長

● イベント録画

センサー入力端子に信号入力がある



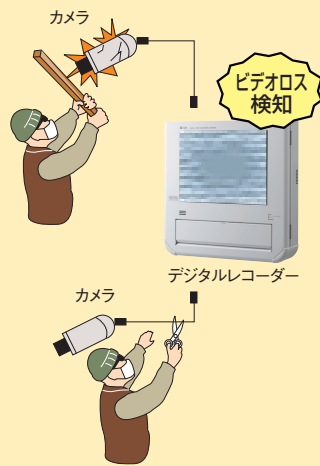
あるいは

デジタルレコーダーがカメラ映像内の動きを検知



あるいは

デジタルレコーダーに接続されているカメラ映像が途絶える (ビデオロス)



イベント録画開始

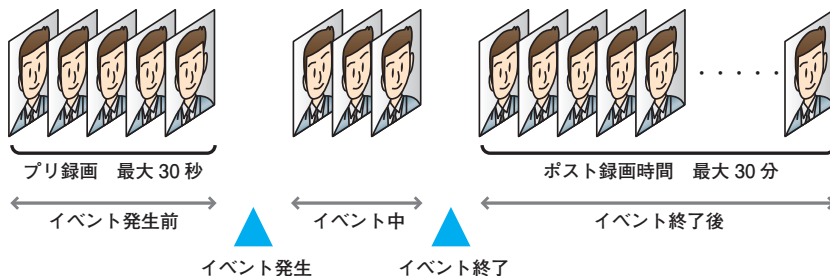
①記録画質およびフレームレートを変更して録画します。



イベント発生 ⇨ ・より高画質での録画
・フレームレートを上げて録画
(*)録画の画質、フレームレートはあらかじめメニュー画面で設定を行う必要があります。

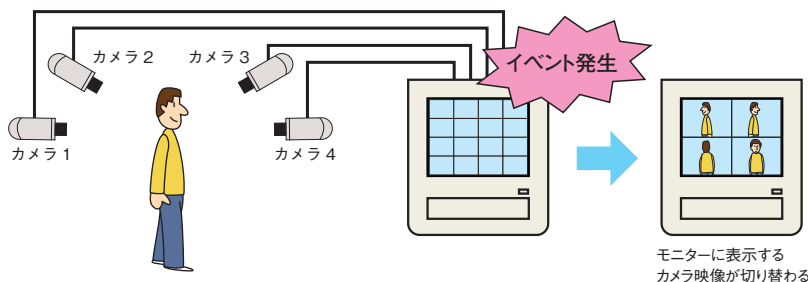
②プリ録画、ポスト録画を行います。

- ・イベントが発生する直前の映像を最大30秒前から録画できます。(プリ録画) (*1)
- ・イベント発生後、最大30分まで録画を行うことができます。(ポスト録画)
- (*1)プリ録画はスケジュール機能のモード設定を「E(イベント録画)」に設定している場合、かつイベント録画が起動していない場合のみ行えます。



③モニター映像 (ライブ映像) を切替えます。

あらかじめ指定しておいたカメラ (複数台の選択も可) の映像がモニターに表示されます。



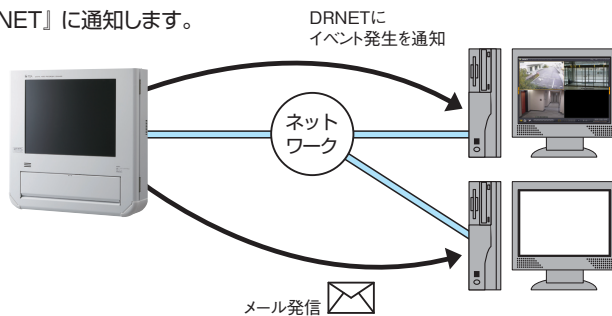
④ブザーが鳴ります。



⑤ネットワークソフトウェア「DRNET」に通知します。

⑥メール発信を行います。

あらかじめ指定されたメールアドレスに、イベント発生した旨のメール発信を行います。



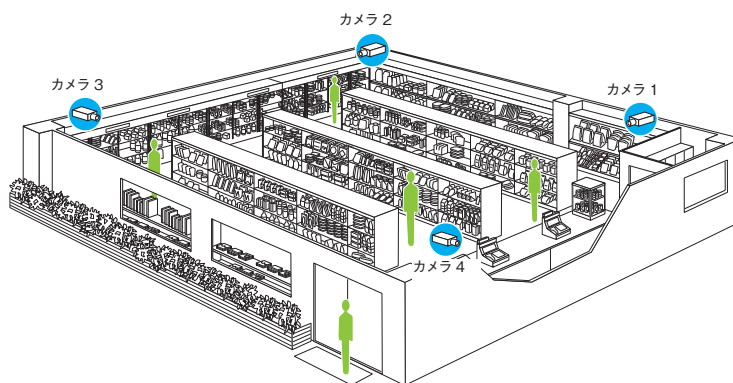
録画モードの比較

| 録画モード | 優先度 | 起 動 | 記録するカメラ | 記録画素数 (解像度) (720×480/720×240/360×240) | 記録画質 (最高/高/標準/中) | フレームレート (1～30ips) |
|--------|-------------|---|--------------------|---|--|--|
| 緊急録画 | 高 ↓ 低 | ・緊急録画キーを押す ・接点入力端子 (緊急録画入力) に入力信号がある | 全カメラ | ・メニュー画面で設定 ・全モードで共通 ※カメラ4チャンネルごと (1～4、5～8、9～12、13～16) の設定になります。 | メニュー画面で設定 (全カメラ同一設定) | メニュー画面で設定 (全カメラ同一設定) |
| イベント録画 | | ・ビデオロスが発生 ・センサー入力端子に入力信号がある ・モーション(動作)を検知する | メニュー画面で設定 (複数台数も可) | | メニュー画面で設定 (カメラ毎に設定) スケジュール(*) 毎に変更可 | メニュー画面で設定 (カメラ毎に設定) スケジュール(*) 毎に変更可 |
| 連続録画 | | 上の2つのモードが起動していないとき | メニュー画面で設定 (複数台数も可) | | メニュー画面で設定 (カメラ毎に設定) スケジュール(*) 毎に変更可 | メニュー画面で設定 (カメラ毎に設定) スケジュール(*) 毎に変更可 |

(*) スケジュール機能は4ページを参照ください。

■曜日や時間によって録画設定を自動的に変更する スケジュール機能

日にち(全日共通、各曜日毎、休日、月～金、土日)、あるいは時間(15分単位で設定)によって、録画の設定内容(録画するカメラ、画質、フレームレート)を変更できます。各スケジュール毎に録画自体を行わない、あるいは各録画モードを無効にすることができます。これらを組み合わせることで時間に応じた様々な運用を行うことができます。



例えば店舗で、

| 時 間 | 6:00～18:00 | 18:00～19:00 | 19:00～5:00 | 5:00～6:00 |
|------------|------------|-------------|------------|-----------|
| 連 続 録 画 | ○ | ○ | × | × |
| イ ベ ント 録 画 | × | ○ | ○ | × |

| 時 間 帯 | 営業時間中 | 営業時間終了 | 全員退出(夜間) | 全員退出(朝方) |
|---------|-----------------------------------|--|---|------------------------------|
| 録 画 状 況 | 連続録画を行う。 | 人が館内にいるので録画を継続。 | HDD容量を節約するため通常は録画を止める。 | 録画を止める。 |
| 理 由 | 入口は人の出入りが激しいのでセンサーによるイベント録画は行わない。 | 営業終了後、人の出入りがないはずの入口のセンサーが発報した場合はイベント録画を行う。 | センサーが起動した場合・あるいは通常は人がいないところに動きがあった場合はイベント録画を行う。 | 録画を行う必要性がない時間のため、HDD容量を節約する。 |

画面表示

■多彩な画面表示

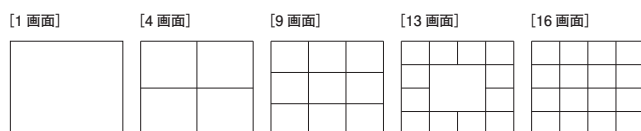
ライブ映像/再生映像とも1画面、4分割、9分割(*1)、13分割(*2)、16分割(*2)の多画面表示。

ライブ画面はさらに1画面シーケンス、4分割シーケンス(*1)、9分割シーケンス(*2)、13分割シーケンス(*2)表示も可能。

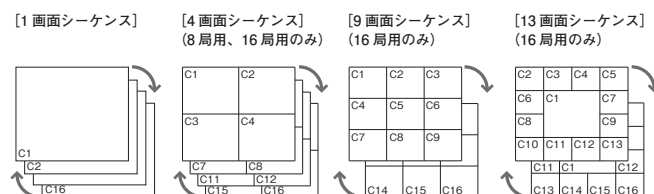
(*1)4局用は対応していません。

(*2)4局用、8局用は対応していません。

ライブ画像 / 再生画像



ライブ画像のみ対応



音声

■全系統 音声記録対応

音声入力(ライン入力レベル)を全系統用意。映像の記録に加えて音声記録も全系統、対応しています。

■スピーカー内蔵

デジタルレコーダーに接続されているマイクの音声を内蔵スピーカーでライブで確認することができます。

また、ハードディスクに記録した音声の再生・確認も行えます。

HDDに記録された画像データの保護

■機器内部の異常動作の検知と警告機能

以下のような機器内部の部品の故障、あるいは故障前の異常状態を検出した場合、各種の警告を行います。

- ・ハードディスク内部の温度が高温になり、HDDの故障の可能性が高くなったとき
- ・ハードディスクが故障したとき
- ・機器内蔵部品のファンの回転が停止したとき
- ・ハードディスクの容量がいっぱいになり、上書き設定が禁止になっている場合
- ・接続しているカメラの映像が途絶えたとき(ビデオロス)

▼ 機器内部の異常動作の検知を行うと以下の警告を行います。

①画面にメッセージを表示

【例】

ファンの回転が停止したとき

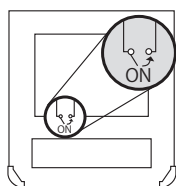
ファン異常検出
[2010-11-11 20:18:15]
ファンを確認してください

ハードディスク容量がいっぱいになったとき

残容量なし
[2010-11-10 20:10:10]
HDDを確認してください



②あらかじめ設定された
接点出力端子をメイクする。

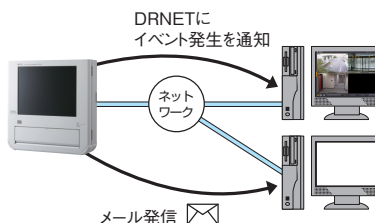


③ブザーが鳴る。
ビープービー



④ネットワークソフトウェア「DRNET」
に通知する。

⑤メール発信を行う。



■停電による記録映像の消失を防ぐUPS連動機能

停電が発生すると停電時の映像だけでなく、停電発生前後の記録映像が消失する可能性があります。

本機ではUPS(無停電電源装置)との連動端子を装備。

UPSと組み合わせることで停電時の記録映像の消失を防止します。

*組み合わせることのできるUPSは、BY50FW(幹旋商品)およびBY75SW(幹旋商品)です。

HDDに記録された映像データの外部取り出し

■USBメモリーによる記録映像/音声の取り出し

本機に市販のUSBメモリー(*1)やUSB対応外付けHDD(*2)を接続すると、機器内部のHDDに記録されたデータを外部に取り出すことができます。データを取り出すときに、データをPC上で再生するためのビューアソフトもコピーされますので、別途ソフトウェアを用意する必要がありません。

データの取り出し形式は以下の3つから選択できます。

(*1) FAT32でフォーマットされた2GB以上のUSBメモリーが使用可能です。

(*2) 使用できる外付けHDDは推奨機種のみです。使用できる機種については弊社営業所にお問い合わせください。

バックアップ方式の違いについて

- DVR Media Player形式
- 独自形式
- M4V形式

| データ形式 | バックアップデータ | | | バックアップデータ 多画面再生 | 再生用ソフトウェア |
|--------------------|-----------|----|-------|--------------------|---|
| | 映像 | 音声 | カメラ台数 | | |
| DVR Media Player形式 | ○ | ○ | 最大16 | ○ | 別途、必要なし |
| 独自形式 | ○ | ○ | 最大16 | ○ | 再生にはネットワークソフトウェア「DRNET」が必要です。 (付属のCD-Rに入っています) |
| M4V形式 | ○ | ○ | 1 | × | QuickTime Playerなど(別途ご用意ください) |

セキュリティ

■ユーザーログインによる本体操作制限機能

本機の実行できるユーザーをIDとパスワードによって最大8人まで登録できます。

- ① Administratorレベル : すべての操作・設定を制限なく使用できる。
- ② Userレベル : 一部の機能の操作のみ対応。設定はできません。
- ③ その他 : 操作できる機能、設定をメニュー画面にてユーザーごとに設定。

省配線! 優れた施工性

■CVカメラ対応ドライブユニット内蔵

CVカメラシリーズのワンケーブルカメラへの電源重畳が可能。カメラの電源配線を別途行う必要がありません。

■マイクの音声も同軸1本に重畳(対応機種:C-DV044W5)

マイクユニットC-AV10Mを使用すればカメラだけでなく、マイクへの電源供給も可能。(カメラ1入力のみ対応)マイクの電源配線も必要ありません。

簡単操作

■画面を見ながら市販のUSBマウスで簡単操作

モニターに表示される画面を見ながらマウスで操作できます。

■コンビネーションカメラの操作

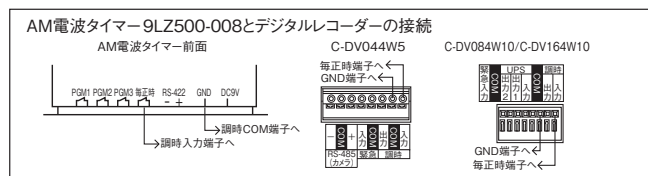
デジタルレコーダー本体からコンビネーションカメラの操作を行えます。

*C-CC501、C-CC504、C-CC551、C-CC554、C-CC751(すべて生産完了品)、PTC-113(斡旋商品)、PTC-EP-RC200(斡旋商品)は操作できません。

内蔵時計の時間を正確に保つ調時機能

■電波時計を使用した調時

デジタルレコーダーに内蔵された時計の時間を外部から調整できる調時端子を装備。AM電波タイマー9LZ500-008(斡旋商品)と接続することで正確な時間を保つことができます。



AM電波タイマー 9LZ500-008

オープン価格

斡旋商品



正確な日本標準時を知らせる標準電波(JJY)、またはAM放送(NHK)を受信することにより、時刻修正信号を出力し、デジタルレコーダー等の内蔵時計を自動修正する時刻更正機です。

| 品番 | 9LZ500-008 |
|----------|---|
| 電源 | AC100V 50/60Hz (ACアダプターより供給) |
| 出力 | 4系統 無電圧メイク接点 (2秒間/1秒間オン選択可) |
| 常温での時間精度 | ①標準電波あるいはAM放送の時報を受信できている場合、表示精度±1秒以内 ②標準電波もAM放送の時報も受信できない場合、平均月差±20秒以内 |
| 使用温度範囲 | -10℃～+50℃ |
| 寸法 | 125(W)×180(H)×40(D)mm |
| 付属品 | ACアダプター(10m)・・・1、掛金具(木ねじ)・・・2、取付位置決め用型紙・・・1 |

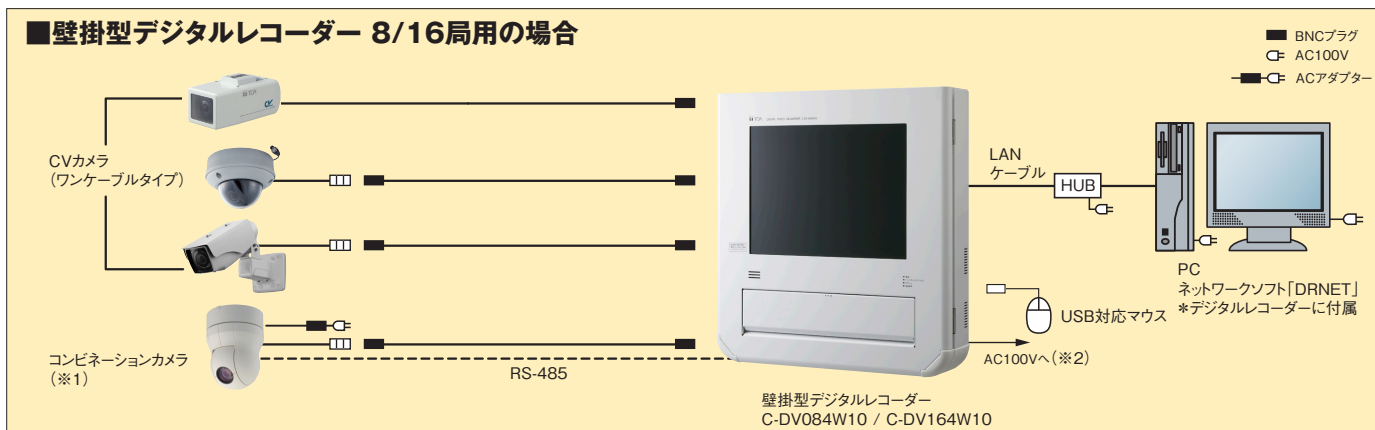
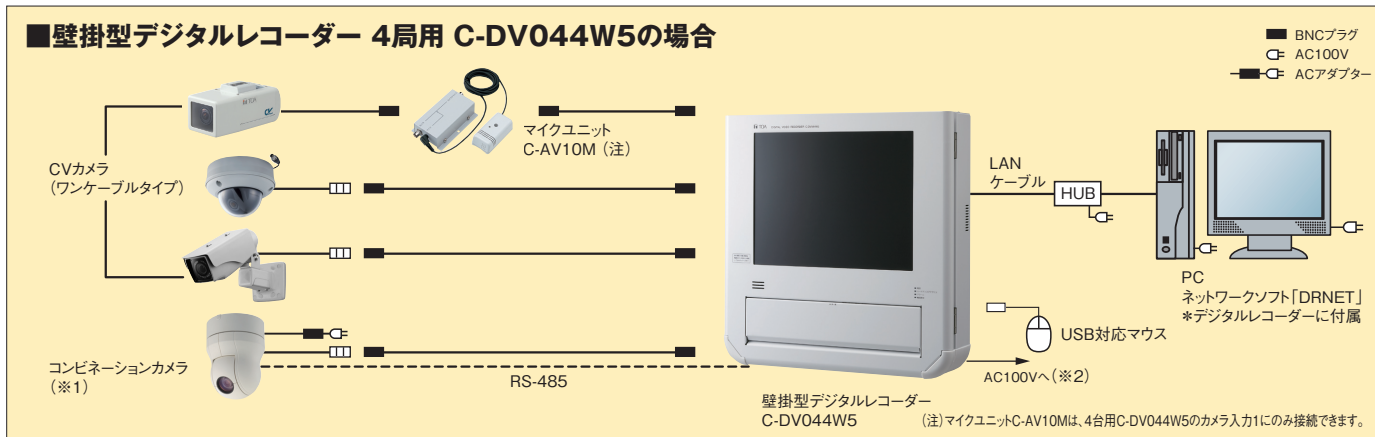
■NTPサーバーを使用した調時

ネットワーク端子を使用して、外部のNTPサーバーにネットワーク経由で接続して、デジタルレコーダーの内蔵時計の調整を行えます。

ネットワーク機能

付属のネットワークソフト「DRNET」を使用すれば、最大64台のデジタルレコーダーをネットワーク経由で遠隔地からの監視システムを構築できます。ネットワーク機能の詳細は7、8ページを参照ください。

システム例



(※1) C-CC501、C-CC504、C-CC551、C-CC554、C-CC751(すべて生産完了品)、PTC-113(斡旋商品)、PTC-EP-RC200(斡旋商品)は接続できません。
(※2) 電源ケーブルは付属していません。

付属のネットワークソフトウェア『DRNET』を使用すれば、 ネットワークを利用した遠隔地からの監視システムが簡単に構築できます!!

TOAのH.264方式デジタルレコーダーのネットワーク機能は、各拠点での監視、記録はもちろん、ネットワーク経由での監視、記録画像の確認を行うことができます。カメラ映像の記録はすべて、カメラと直接接続された同軸ケーブルを経由してデジタルレコーダーで記録していますので、ネットワークの障害が発生しても重要な記録画像を取り逃がすことはありません。

対象デジタルレコーダー

C-DR044-5、C-DV044-5、C-DR044-10、
C-DV044-10、C-DR084-5、C-DR084-10、
C-DR164-10、C-DR164-20、C-DV044W5、
C-DV084W10、C-DV164W10

TOAのデジタルレコーダーのネットワーク機能なら…



■遠隔地からできる主な操作

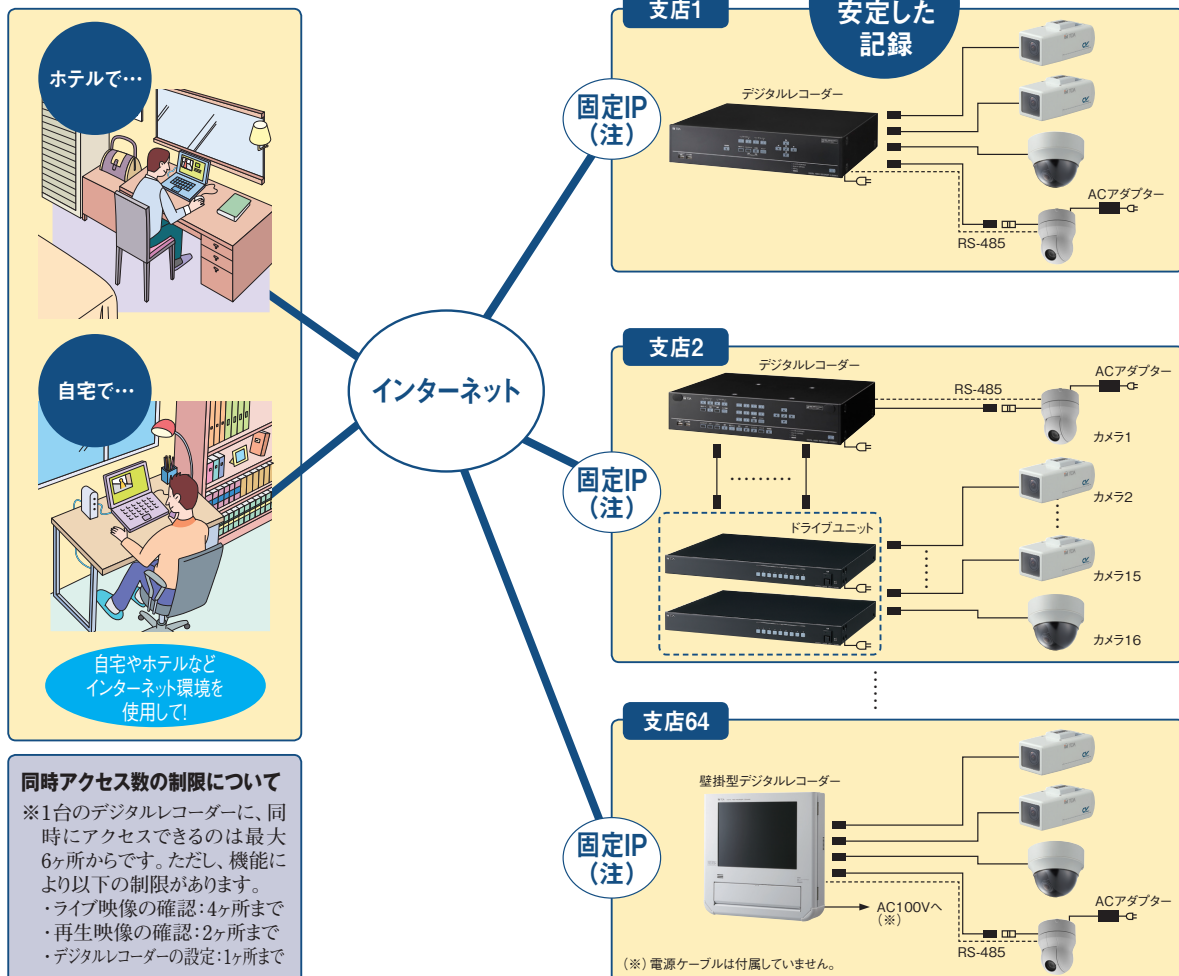
- ライブ画像/ライブ音声の確認(多画面監視)
- 各デジタルレコーダーの記録画像/音声の確認
- デジタルレコーダーの操作
- デジタルレコーダーの設定変更
- デジタルレコーダーからの状態通知
- コンビネーションカメラの操作(*)

(*)カメラの設定変更はできません。

各拠点から、最大64台のデジタルレコーダーの映像を一括制御!

各デジタルレコーダー側で固定IPを取得するだけで、システムを構築できます。

(注)別途、プロバイダーに固定IPサービスを申し込み、契約する必要があります。



最大64台のデジタルレコーダーの
監視が可能!

同時アクセス数の制限について

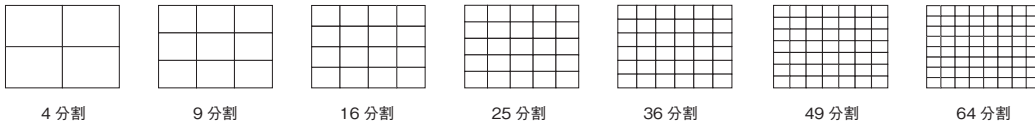
※1台のデジタルレコーダーに、同時にアクセスできるのは最大6ヶ所からです。ただし、機能により以下の制限があります。

- ・ライブ映像の確認:4ヶ所まで
- ・再生映像の確認:2ヶ所まで
- ・デジタルレコーダーの設定:1ヶ所まで

ライブ映像配信

■最大64分割表示

PC上でのライブ画面表示は1画面に加えて、4, 9, 16, 25, 36, 49, 64分割の画面表示が可能です。また、ライブ音声の確認も可能です。



■シーケンス表示

ある一定時間ごとに映像を自動で切り換えていくシーケンス表示も可能です。

再生映像配信

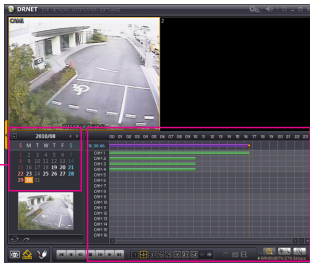
■録画映像の簡単検索

遠隔地から簡単に、記録映像の検索と確認ができます。

検索には以下の方法があります。

- ・カレンダーと記録時間バーから見たい時間の映像を検索（時間検索）
- ・イベントリストから見たい映像を検索（イベントリスト検索）

時間検索画面



カレンダー

イベントリスト検索画面



イベントリスト

コンビネーションカメラの操作

遠隔地からコンビネーションカメラの操作を行うことができます。



【コンビネーションカメラ操作パネル】

記録映像のバックアップ

デジタルレコーダーに記録されている映像データをネットワーク経由で遠隔地にあるPCのハードディスクにダウンロードできます。

バックアップのデータ形式は右表のような形式を選択できます。

| | データ形式 |
|-----|-----------------------|
| 静止画 | JPEG形式／ビットマップ形式／PNG形式 |
| 動画 | 独自形式(*) |

(*)再生はネットワークソフトウェア「DRNET」を使って行います。

デジタルレコーダーの設定変更

ネットワーク経由で、ネットワークソフトからデジタルレコーダーの設定変更を行えます。

デジタルレコーダーからの状態通知(コールバック機能)

デジタルレコーダーに以下のイベントが発生すると、ネットワーク経由で、その発生をネットワークソフトに通知します。

- ・センサー入力が入る。
- ・デジタルレコーダーに接続されているカメラの映像が途絶える。
- ・デジタルレコーダーに接続されたカメラ映像の動きを検知。
- ・デジタルレコーダー機器内部の異常動作の検知。



→ 本部へ状態通知



*デジタルレコーダーからの通知を受信するには、ネットワークソフトウェアの「DRNET Callback」を立ち上げておく必要があります。

音声配信

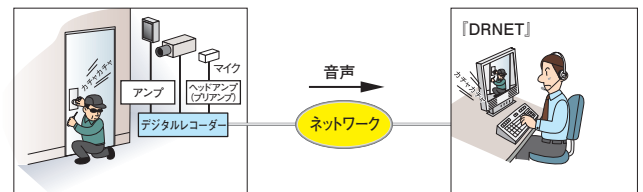
■記録音声の配信(映像と同期)

デジタルレコーダーに記録された音声信号をネットワークソフトウェア「DRNET」で再生、確認できます。映像と同時に記録した音声の再生も可能です。

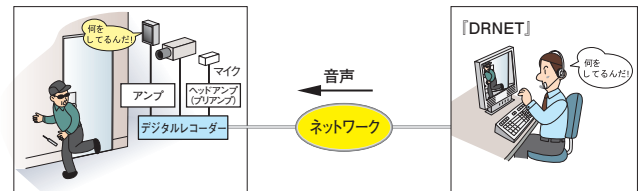
■ライブ音声の双方向配信

デジタルレコーダーとネットワークソフトウェア「DRNET」間で、ネットワーク経由でのライブ音声の双方向配信を行えます。

- ・デジタルレコーダーに入力された音声信号をネットワーク経由でネットワークソフトウェア「DRNET」に配信



- ・ネットワークソフトウェア「DRNET」から配信した音声デジタルレコーダーの音声出力から出力



*ネットワークソフトウェア「DRNET」からデジタルレコーダーに配信した音声信号をデジタルレコーダーで記録することはできません。

■壁掛型デジタルレコーダー 4局 500GB

C-DV044W5

オープン価格

4局

500GB HDD

15型液晶モニター

カメラライブユニット内蔵



(※1) 0 dB=1 V

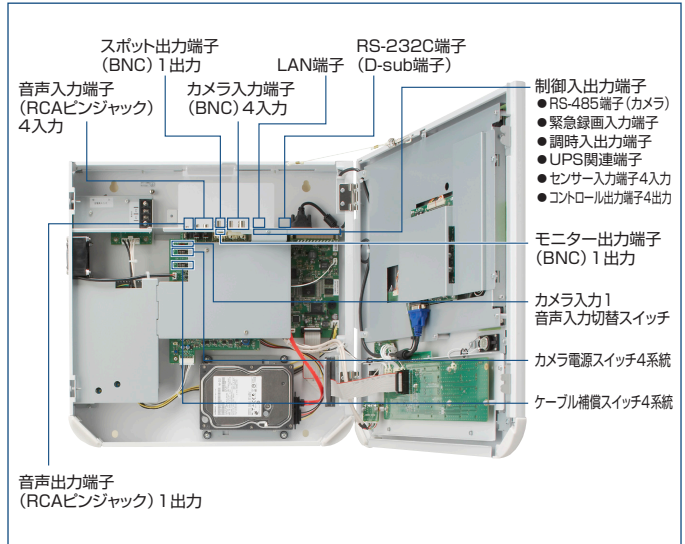
| 品番 | C-DV044W5 |
|------------|--|
| 電源 | AC100 V 50/60 Hz |
| 消費電力 | 80 W (1.7 A) (液晶モニター-OFF時: 50 W (1.1 A)) |
| カメラ電源供給方式 | 定電圧重畳方式 |
| カメラ延長距離 | 最大500 m (5C-2 V, ケーブル補償 入 時), 最大200 m (3C-2 V) |
| 映像モニター | 15型カラー液晶モニター内蔵(電源 入/切可能) 表示画素数: 1024×768 (XGA) 視角度: (水平) 左75° 右75° (垂直) 上50° 下60° 最大画面輝度: 300 cd/m ² |
| 記録メディア | SATA ハードディスク 500 GB (500 GB×1) |
| 音声記録方式 | 4 bit ADPCM 8 kHzサンプリング |
| 画像圧縮方式 | H.264 (MPEG-4 AVC) |
| カメラ入力 | 4系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 |
| 設定スイッチ | カメラ用電源: 入/切 (カメラごとの電源供給のON/OFF) ケーブル補償: 入/切 (カメラごとのケーブル補償機能のON/OFF) 音声入力切換: 同軸/ピン (音声入力方法の選択) カメラ1のみ |
| モニター出力 | 1系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 |
| スポット出力 | 1系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 (ライブ映像のみ) |
| 音声入力 | 4系統 0 dB (※1) 10 kΩ 不平衡 RCAピンジャック カメラ1のみRCAピンジャックと同軸重畳を選択可 |
| 音声出力 | 1系統 0 dB (※1) 1 kΩ 不平衡 RCAピンジャック |
| 音声モニター | モニタースピーカー内蔵 (1.0 W 8 Ω) |
| センサー入力 | 4系統 (レベル) 無電圧マイク接点入力 開放電圧: DC11 V, 短絡電流: 5 mA, 最小短絡時間: 500 ms以上, ループ抵抗: 500 Ω以下, スクリューレスコネクター (マイク/ブレイク選択可) |
| コントロール出力 | 4系統 オープンコレクター出力 耐電圧: DC30 V, 制御電流: 20 mA, スクリューレスコネクター |
| 制御入力 | 3系統 (UPS入力, 調時入力, 緊急録画入力) 無電圧マイク接点入力 開放電圧: DC11 V, 短絡電流: 5 mA, 最小短絡時間: 1 s以上 (UPS入力) / 100 ms以上 (調時入力, 緊急録画入力), ループ抵抗: 500 Ω以下, スクリューレスコネクター |
| 制御出力 | 2系統 (UPS出力1, 調時出力) オープンコレクター出力 耐電圧: DC30 V, 制御電流: 20 mA, スクリューレスコネクター 1系統 (UPS出力2) オープンコレクター出力 (Highレベル), 開放電圧: DC12 V, 短絡電流: 18 mA, スクリューレスコネクター |
| カメラ制御 | 1系統 RS-485, カメラプロトコル: タイプB (※2), スクリューレスコネクター |
| バックアップ端子 | 1系統 (バックアップ, 設定データ入出力, システムログ出力) |
| マウス端子 | 1系統 (USBマウスによる画面操作が可能) |
| Ethernet端子 | 1系統 10BASE-T / 100BASE-TX RJ45 |
| 画面表示 | 1画面, 4分割, シーケンス, PIP (ピクチャー・イン・ピクチャー), 電子ズーム, フリーズ ※スポット出力は1画面, シーケンスのみ |
| 画素数 (解像度) | 360×240 (フィールド), 720×240 (フィールド), 720×480 (フレーム) |
| 画質 | 4段階 |
| 録画レート | 総録画レート120 ips (360×240), 60 ips (720×240), 30 ips (720×480) カメラごとに1 ips~30 ips (1 ips単位) から設定可能 |
| 録画モード | 連続録画, イベント録画 (センサー録画, モーション録画, ビデオロス録画), プリ録画, 緊急録画 |
| プリ録画時間 | 5秒~30秒 |
| ポスト録画時間 | 1秒~30分 |
| 緊急録画時間 | 5秒~30分, 無制限 |
| モーション検知 | 感度5段階, 30×24モーションブロックでエリア設定可能 |
| スケジュール記録 | カメラごと曜日ごとに15分単位の録画スケジュールを設定可, 休日 (50日) 設定可 |
| 検索機能 | 日時検索, カレンダー検索, イベント検索 |
| バックアップ機能 | 時間指定バックアップ (独自形式, 実行ファイル形式, M4V形式) USBメモリーへバックアップ可能 (※3) |
| セキュリティ機能 | ユーザーID (最大登録数: 8名) とパスワード (数字: 8桁) による認証 8段階のセキュリティレベルを設定可能 |
| その他の機能 | メール送信機能, 遠隔通知機能 (コールバック機能), 調時機能 (接点端子, NTP), UPS連動機能, Webサーバー機能 (ライブ配信, 再生配信, メニュー設定), カメラ 制御 (パン/チルト/ズーム/フォーカス操作, メニュー表示/設定), システムロ グ外部出力機能, 設定データ外部出力/入力機能, イベントポップアップ機能 |
| 日付・時刻 | 年月日時分秒, 月差±60秒以内 (25 °C) |
| 許容高度 | 3000 m以下 |
| 使用温度範囲 | 0 °C~+40 °C |
| 使用湿度範囲 | 80 %RH以下 (ただし結露のないこと) |
| 仕上 | フロントケース, ケース: 表面処理鋼板 クールグレー (マンセル6.3Y8.9 / 0.4近似色) 塗装 フロントコーナー, ケースコーナー: ゴム クールグレー |
| 寸法 | 430 (W) × 430 (H) × 95 (D) mm (ファンは除く) |
| 質量 | 約10 kg |
| 付属品 | CD (ネットワークソフトウェアDRNET, 取扱説明書 (PDF)), トルクスねじ (タンパープルーフT110) …2, エッジガード…1, コードクランプ…1 |
| 別売品 | マイクユニット: C-AV10M |

(※2) コンビネーションカメラC-CC501, C-CC504, C-CC551, C-CC554, C-CC751 (すべて生産完了品) は使用できません。

(※3) FAT32でフォーマットされた2 GB以上のUSBメモリーが使用可能です。

(ご注意) 扉の開閉や本機の移動は電源を切り、30秒以上経過してから行ってください。

■設定スイッチおよび接続端子



■パーソナルコンピューター要件

(Webサーバー機能, バックアップ再生, ネットワークソフトウェアDRNET使用時)

| パソコン要件 | PC-AT互換機 (ネットワーク対応) |
|--------|--|
| OS | Windows XP Professional (32 bit版) Service Pack3 Windows XP Home Edition (32 bit版) Service Pack3 Windows Vista Business (32 bit版) Service Pack2 Windows 7 Professional (32 bit版) |

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※Intel Coreは米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

※その他の会社名および製品名も各社の商標です。

■ネットワークソフトウェアDRNET仕様

| | |
|-----------------|--|
| 同時表示カメラ台数 | 最大64台 |
| 同時接続デジタルレコーダー台数 | ライブ配信: 最大64台 再生配信: 1台 |
| セキュリティ | ネットワークソフトウェア起動: ユーザーIDとパスワードによる認証 デジタルレコーダー接続: ユーザーIDとパスワードによる認証 (本体で登録されたユーザーのみ接続可) |
| ライブ配信/再生配信機能 | 映像表示 (1画面, 4/9/16/25/36/49/64分割) シーケンス機能 (ライブのみ) 音声配信 |
| 検索機能 | カレンダー検索, 日時検索, イベント検索 |
| ダウンロード機能 | 動画: 独自形式 静止画: BMP形式, JPEG形式, PNG形式 |
| その他 | デジタルレコーダーの設定, デジタルレコーダーからの遠隔通知イベントの受信 (コールバック機能), コンビネーションカメラの操作 |

■Webサーバー仕様

| | |
|-----------------|---------------------------------------|
| 対応Webブラウザ | Internet Explorer 7/8 |
| 同時表示カメラ台数 | 4台 |
| 同時接続デジタルレコーダー台数 | 1台 |
| セキュリティ | ユーザーIDとパスワードによる認証 (本体で登録されたユーザーのみ接続可) |
| ライブ配信/再生配信機能 | 映像表示 (1画面, 4分割), 音声配信 (ライブのみ) |
| 検索機能 | カレンダー検索, 日時検索, イベント検索 |
| その他 | デジタルレコーダーの設定, コンビネーションカメラの操作 |

※AVC/H.264特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG技術 (AVC/H.264 STANDARD) を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体MPEG LA, LLC.の許諾を受けております。

以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意ください。

MPEG技術利用者の個人的使用及び非営利的使用であって、(i) AVC/H.264 STANDARDに適合するビデオ (以下、「AVC/H.264」) の符号化、及びまたは、(ii) 個人的使用及び非営利活動に従事するMPEG技術利用者により符号化されたAVC/H.264、及びまたは、MPEG LA, LLC.からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供されたAVC/H.264の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA, LLC.までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご覧ください。

仕様

■壁掛型デジタルレコーダー 8局 1TB

C-DV084W10

オープン価格

8局

1TB HDD

15型液晶モニター

カメラドライブユニット内蔵

(*1) 0 dB=1 V

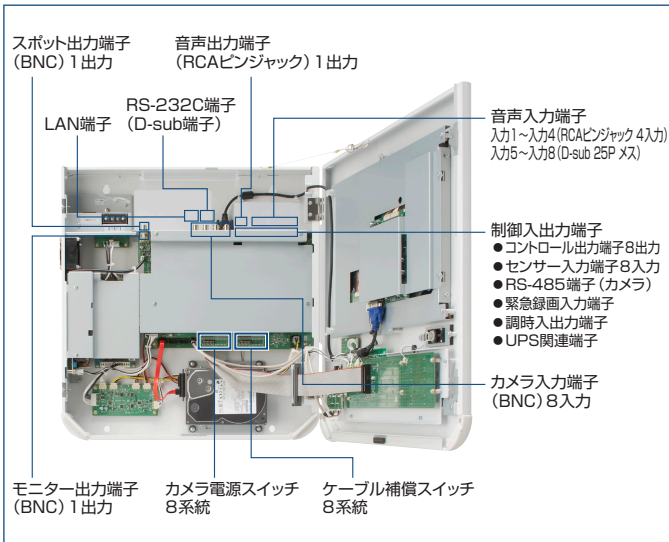
| 品番 | C-DV084W10 |
|------------|---|
| 電源 | AC100 V 50/60 Hz |
| 消費電力 | 100 W (2.1 A) (液晶モニター-OFF時: 70 W (1.5 A)) |
| カメラ電源供給方式 | 定電圧重畳方式 |
| カメラ延長距離 | 最大500 m (5C-2V, ケーブル補償 入 時), 最大200 m (3C-2V) |
| 映像モニター | 15型カラー液晶モニター内蔵 (電源 入 / 切可能) 表示画素数: 1024×768 (XGA) 視野角: (水平) 左75° 右75° (垂直) 上50° 下60° 最大画面輝度: 300 cd/m ² |
| 記録メディア | SATA ハードディスク 1 TB (1 TB×1) |
| 音声記録方式 | 4 bit ADPCM 8 kHzサンプリング |
| 画像圧縮方式 | H.264 (MPEG-4 AVC) |
| カメラ入力 | 8系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 |
| 設定スイッチ | カメラ用電源: 入/切 (カメラごとの電源供給のON/OFF) ケーブル補償: 入/切 (カメラごとのケーブル補償機能のON/OFF) |
| モニター出力 | 1系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 |
| スポット出力 | 1系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 (ライブ映像のみ) |
| 音声入力 | 8系統 0 dB (*1) 10 kΩ 不平衡 (1~4ch: RCAピンジャック / 5~8ch: D-subコネクター (25P) メス) |
| 音声出力 | 1系統 0 dB (*1) 1 kΩ 不平衡 RCAピンジャック |
| 音声モニター | モニタースピーカー内蔵 (1.0 W 8 Ω) |
| センサー入力 | 8系統 (レベル) 無電圧マイク接点入力 開放電圧: DC11 V, 短絡電流: 5 mA, 最小短絡時間: 500 ms以上, ループ抵抗: 500 Ω以下, スクリューレスコネクター (マイク/ブレイク選択可) |
| コントロール出力 | 8系統 オープンコレクター出力 耐電圧: DC30 V, 制御電流: 20 mA, スクリューレスコネクター |
| 制御入力 | 3系統 (UPS入力, 調時入力, 緊急録画入力) 無電圧マイク接点入力 開放電圧: DC11 V, 短絡電流: 5 mA, 最小短絡時間: 1 s以上 (UPS入力) / 100 ms以上 (調時入力, 緊急録画入力), ループ抵抗: 500 Ω以下, スクリューレスコネクター |
| 制御出力 | 2系統 (UPS出力1, 調時出力) オープンコレクター出力 耐電圧: DC30 V, 制御電流: 20 mA, スクリューレスコネクター 1系統 (UPS出力2) オープンコレクター出力 (Highレベル), 開放電圧: DC12 V, 短絡電流: 18 mA, スクリューレスコネクター |
| カメラ制御 | 1系統 RS-485, カメラプロトコル: タイプB (*2), スクリューレスコネクター |
| バックアップ端子 | 1系統 (バックアップ, 設定データ入力出力, システムログ出力) |
| マウス端子 | 1系統 (USBマウスによる画面操作が可能) |
| Ethernet端子 | 1系統 10BASE-T / 100BASE-TX RJ45 |
| 画面表示 | 1画面, 4分割, 9分割, シーケンス, PIP (ピクチャーインピクチャー), 電子ズーム, フリーズ ※スポット出力は1画面, シーケンスのみ |
| 画素数 (解像度) | 360×240 (フィールド), 720×240 (フィールド), 720×480 (フレーム) |
| 画質 | 4段階 |
| 録画レート | 総録画レート240 ips (360×240), 120 ips (720×240), 60 ips (720×480) カメラごとに1 ips~30 ips (1 ips単位) から設定可能 |
| 録画モード | 連続録画, イベント録画 (センサー録画, モーション録画, ビデオ出力録画), プリ録画, 緊急録画 |
| プリ録画時間 | 5秒~30秒 |
| ポスト録画時間 | 1秒~30分 |
| 緊急録画時間 | 5秒~30分, 無制限 |
| モーション検知 | 感度5段階, 16×16モーションブロックでエリア設定可能 |
| スケジュール記録 | カメラごと曜日ごとに15分単位の録画スケジュールを設定可, 休日 (50日) 設定可 |
| 検索機能 | 日時検索, カレンダー検索, イベント検索 |
| バックアップ機能 | 時間指定バックアップ (独自形式, 実行ファイル形式, M4V形式) USBメモリーへバックアップ可能 (*3) |
| セキュリティ機能 | ユーザーID (最大登録数: 8名) とパスワード (数字: 8桁) による認証 8段階のセキュリティレベルを設定可能 |
| その他の機能 | メール送信機能, 遠隔通知機能 (コールバック機能), 調時機能 (接点端子, NTP), Webサーバー機能 (ライブ配信, 再生配信, メニュー設定), UPS連動機能, カメラ制御 (パン/チルト/ズーム/フォーカス操作, メニュー表示/設定), システムログ外部出力機能, 設定データ外部出力/入力機能, イベントポップアップ機能 |
| 日付・時刻 | 年月日時分秒, 月差±60秒以内 (25 °C) |
| 許容高度 | 3000 m以下 |
| 使用温度範囲 | 0 °C~+40 °C |
| 使用湿度範囲 | 80 %RH以下 (ただし結露のないこと) |
| 仕上 | フロントケース, ケース: 表面処理鋼板 クールグレー (マンセル6.3Y8.9 / 0.4近似色) 塗装 フロントコーナー, ケースコーナー: ゴム クールグレー |
| 寸法 | 450 (W) × 480 (H) × 95 (D) mm (ファンは除く) |
| 質量 | 約12 kg |
| 付属品 | CD (ネットワークソフトウェアDRNET, 取扱説明書 (PDF)), D-subプラグ (25P) × 1, トルクスねじ (タンパープルーフT10) × 2, エッジガード × 1, コードクランプ × 1 |

(*2) コンビネーションカメラ C-CC501, C-CC504, C-CC551, C-CC554, C-CC751 (すべて生産完了品) は使用できません。

(*3) FAT32でフォーマットされた2 GB以上のUSBメモリーが使用可能です。

(ご注意) 扉の開閉や本機の移動は電源を切り、30秒以上経過してから行ってください。

■設定スイッチおよび接続端子



■パーソナルコンピュータ要件

(Webサーバー機能, バックアップ再生, ネットワークソフトウェアDRNET使用時)

| パソコン | PC-AT互換機 (ネットワーク対応) |
|--------|--|
| パソコン要件 | CPU: Intel Core2 Duo 2.0 GHz以上, Intel Core i3/i5 2.0 GHz以上, メモリー 2 GB以上 グラフィック: 解像度 1024×768以上, ビデオメモリー 128 MB以上, 24 bitカラー以上 DirectX: 9.0c / 10 / 11 .NET Framework: 2.0 |
| OS | S Windows XP Professional (32 bit版) Service Pack3 Windows XP Home Edition (32 bit版) Service Pack3 Windows Vista Business (32 bit版) Service Pack2 Windows 7 Professional (32 bit版) |

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※Intel Coreは米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

※その他の会社名および製品名も各社の商標です。

■ネットワークソフトウェアDRNET仕様

| | |
|-----------------|---|
| 同時表示カメラ台数 | 最大64台 |
| 同時接続デジタルレコーダー台数 | ライブ配信: 最大64台 再生配信: 1台 |
| セキュリティ | ネットワークソフトウェア起動: ユーザーIDとパスワードによる認証 デジタルレコーダー接続: ユーザーIDとパスワードによる認証 (本体で登録されたユーザーのみ接続可) |
| ライブ配信/再生配信機能 | 映像表示 (1画面, 4/9/16/25/36/49/64分割) シーケンス機能 (ライブのみ) 音声配信 |
| 検索機能 | カレンダー検索, 日時検索, イベント検索 |
| ダウンロード機能 | 動画: 独自形式 静止画: BMP形式, JPEG形式, PNG形式 |
| その他 | デジタルレコーダーの設定, デジタルレコーダーからの遠隔通知イベントの受信 (コールバック機能), コンビネーションカメラの操作 |

■Webサーバー仕様

| | |
|-----------------|---------------------------------------|
| 対応Webブラウザ | Internet Explorer 7/8 |
| 同時表示カメラ台数 | 8台 |
| 同時接続デジタルレコーダー台数 | 1台 |
| セキュリティ | ユーザーIDとパスワードによる認証 (本体で登録されたユーザーのみ接続可) |
| ライブ配信/再生配信機能 | 映像表示 (1画面, 4/9分割), 音声配信 (ライブのみ) |
| 検索機能 | カレンダー検索, 日時検索, イベント検索 |
| その他 | デジタルレコーダーの設定, コンビネーションカメラの操作 |

※AVC/H.264特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG技術 (AVC/H.264 STANDARD) を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体MPEG LA, LLC. の許諾を受けております。

以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意ください。

MPEG技術利用者の個人的使用及び非営利的使用であって、(i) AVC/H.264 STANDARDに適合するビデオ (以下、「AVC/H.264」) の符号化、及びまたは、(ii) 個人的使用及び非営利活動に従事するMPEG技術利用者により符号化されたAVC/H.264、及びまたは、MPEG LA, LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供されたAVC/H.264の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA, LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご覧下さい。

■壁掛型デジタルレコーダー 16局 1TB

C-DV164W10

オープン価格

16局

1TB HDD

15型液晶モニター

カメラライブユニット内蔵



(※1) 0 dB=1 V

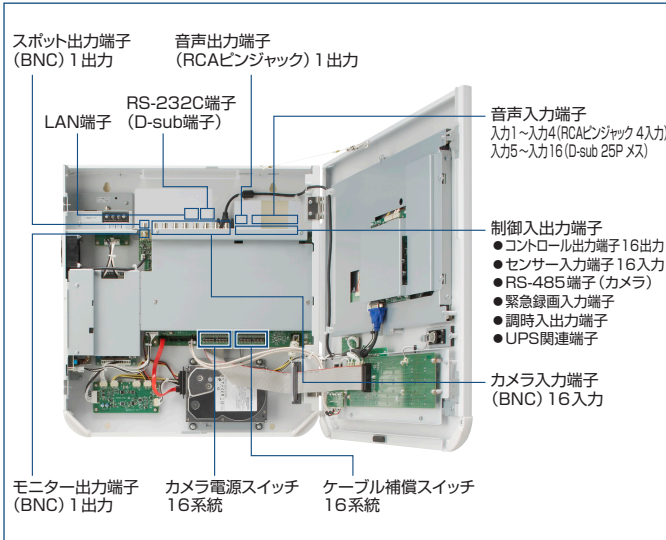
| 品番 | C-DV164W10 |
|------------|--|
| 電源 | AC100 V 50 / 60 Hz |
| 消費電力 | 130 W (2.7 A) (液晶モニター-OFF時: 100 W (2.1 A)) |
| カメラ電源供給方式 | 定電圧重畳方式 |
| カメラ延長距離 | 最大500 m (5C-2V, ケーブル補償 入 時), 最大200 m (3C-2V) |
| 映像モニター | 15型カラー液晶モニター内蔵(電源 入 / 切可能) 表示画素数: 1024×768 (XGA) 視角度: (水平) 左75° 右75° (垂直) 上50° 下60° 最大画面輝度: 300 cd/m ² |
| 記録メディア | SATA ハードディスク 1 TB (1 TB×1) |
| 音声記録方式 | 4 bit ADPCM 8 kHzサンプリング |
| 画像圧縮方式 | H.264 (MPEG-4 AVC) |
| カメラ入力 | 16系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 |
| 設定スイッチ | カメラ用電源: 入 / 切 (カメラごとの電源供給のON / OFF) ケーブル補償: 入 / 切 (カメラごとのケーブル補償機能のON / OFF) |
| モニター出力 | 1系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 |
| スポット出力 | 1系統 VBS1.0 V (p-p) 75 Ω BNC接続 (ライブ映像のみ) |
| 音声入力 | 16系統 0 dB (※1) 10 kΩ 不平衡 (1~4ch: RCAピンジャック / 5~16ch: D-subコネクタ (25P) メス) |
| 音声出力 | 1系統 0 dB (※1) 1 kΩ 不平衡 RCAピンジャック |
| 音声モニター | モニタースピーカー内蔵 (1.0 W 8 Ω) |
| センサー入力 | 16系統 (レベル) 無電圧マイク接点入力 開放電圧: DC11 V, 短絡電流: 5 mA, 最小短絡時間: 500 ms以上, ループ抵抗: 500 Ω以下, スクリューレスコネクタ (マイク / ブレイク選択可) |
| コントロール出力 | 16系統 オープンコレクター出力 耐電圧: DC30 V, 制御電流: 20 mA, スクリューレスコネクタ |
| 制御入力 | 3系統 (UPS入力, 調時入力, 緊急録画入力) 無電圧マイク接点入力 開放電圧: DC11 V, 短絡電流: 5 mA, 最小短絡時間: 1 s以上 (UPS入力) / 100 ms以上 (調時入力, 緊急録画入力), ループ抵抗: 500 Ω以下, スクリューレスコネクタ |
| 制御出力 | 2系統 (UPS出力1, 調時出力) オープンコレクター出力 耐電圧: DC30 V, 制御電流: 20 mA, スクリューレスコネクタ 1系統 (UPS出力2) オープンコレクター出力 (Highレベル), 開放電圧: DC12 V, 短絡電流: 18 mA, スクリューレスコネクタ |
| カメラ制御 | 1系統 RS-485, カメラプロトコル: タイプB (※2), スクリューレスコネクタ |
| バックアップ端子 | 1系統 (バックアップ, 設定データ入出力, システムログ出力) |
| マウス端子 | 1系統 (USBマウスによる画面操作が可能) |
| Ethernet端子 | 1系統 10BASE-T / 100BASE-TX RJ45 |
| 画面表示 | 1画面, 4分割, 9分割, 13分割, 16分割, シーケンス, PIP (ピクチャー・イン・ピクチャー), 電子ズーム, フリーズ ※スポット出力は1画面, シーケンスのみ |
| 画素数 (解像度) | 360×240 (フィールド), 720×240 (フィールド), 720×480 (フレーム) |
| 画質 | 4段階 |
| 録画レート | 総録画レート480 ips (360×240), 240 ips (720×240), 120 ips (720×480) カメラごとに1 ips~30 ips (1 ips単位) から設定可能 |
| 録画モード | 連続録画, イベント録画 (センサー録画, モーション録画, ビデオロス録画), プリ録画, 緊急録画 |
| プリ録画時間 | 5秒~30秒 |
| ポスト録画時間 | 1秒~30分 |
| 緊急録画時間 | 5秒~30分, 無制限 |
| モーション検知 | 感度5段階, 16×16モーションブロックでエリア設定可能 |
| スケジュール記録 | カメラごと曜日ごとに15分単位の録画スケジュールを設定可, 休日 (50日) 設定可 |
| 検索機能 | 日時検索, カレンダー検索, イベント検索 |
| バックアップ機能 | 時間指定バックアップ (独自形式, 実行ファイル形式, M4V形式) USBメモリーへバックアップ可能 (※3) |
| セキュリティ機能 | ユーザーID (最大登録数: 8名) とパスワード (数字: 8桁) による認証 8段階のセキュリティレベルを設定可能 |
| その他の機能 | メール送信機能, 遠隔通知機能 (コールバック機能), 調時機能 (接点端子, NTP), Webサーバー機能 (ライブ配信, 再生配信, メニュー設定), UPS連動機能, カメラ 制御 (パン/チルト/ズーム/フォーカス操作, メニュー表示 / 設定), システムロ グ外部出力機能, 設定データ外部出力 / 入力機能, イベントポップアップ機能 |
| 日付・時刻 | 年月日時分秒, 月差±60秒以内 (25 °C) |
| 許容高度 | 3000 m以下 |
| 使用温度範囲 | 0 °C~+40 °C |
| 使用湿度範囲 | 80 %RH以下 (ただし結露のないこと) |
| 仕上 | フロントケース, ケース: 表面処理鋼板 クールグレー (マンセル6.3Y8.9 / 0.4近似色) 塗装 フロントコーナー, ケースコーナー: ゴム クールグレー |
| 寸法 | 450 (W) × 480 (H) × 95 (D) mm (ファンは除く) |
| 質量 | 約12 kg |
| 付属品 | CD (ネットワークソフトウェアDRNET, 取扱説明書 (PDF)), D-subプラグ (25P) × 1, トルクスねじ (タンパーブルーT10) × 2, エッジガード × 1, コードクランプ × 1 |

(※2) コンビネーションカメラC-CC501, C-CC504, C-CC551, C-CC554, C-CC751 (すべて生産完了品) は使用できません。

(※3) FAT32でフォーマットされた2 GB以上のUSBメモリーが使用可能です。

(ご注意) 扉の開閉や本機の移動は電源を切り、30秒以上経過してから行ってください。

■設定スイッチおよび接続端子



■パーソナルコンピュータ要件

(Webサーバー機能、バックアップ再生、ネットワークソフトウェアDRNET使用時)

| パソコン要件 | PC-AT互換機 (ネットワーク対応) |
|----------------|--|
| CPU | Intel Core2 Duo 2.0 GHz以上, Intel Core i3/i5 2.0 GHz以上, メモリー 2 GB以上 |
| グラフィック | 解像度 1024×768以上, ビデオメモリー 128 MB以上, 24 bitカラー以上 |
| DirectX | 9.0c/10/11 |
| .NET Framework | 2.0 |
| OS | S Windows XP Professional (32 bit版) Service Pack3 Windows XP Home Edition (32 bit版) Service Pack3 Windows Vista Business (32 bit版) Service Pack2 Windows 7 Professional (32 bit版) |

※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

※Intel Coreは米国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

※その他の会社名および製品名も各社の商標です。

■ネットワークソフトウェアDRNET仕様

| | |
|-----------------|--|
| 同時表示カメラ台数 | 最大64台 |
| 同時接続デジタルレコーダー台数 | ライブ配信: 最大64台 再生配信: 1台 |
| セキュリティ | ネットワークソフトウェア起動: ユーザーIDとパスワードによる認証 デジタルレコーダー接続: ユーザーIDとパスワードによる認証 (本体で登録されたユーザーのみ接続可) |
| ライブ配信/再生配信機能 | 映像表示 (1画面, 4/9/16/25/36/49/64分割) シーケンス機能 (ライブのみ) 音声配信 |
| 検索機能 | カレンダー検索, 日時検索, イベント検索 |
| ダウンロード機能 | 動画: 独自形式 静止画: BMP形式, JPEG形式, PNG形式 |
| その他 | デジタルレコーダーの設定, デジタルレコーダーからの遠隔通知イベントの受信 (コールバック機能), コンビネーションカメラの操作 |

■Webサーバー仕様

| | |
|-----------------|---------------------------------------|
| 対応Webブラウザ | Internet Explorer 7/8 |
| 同時表示カメラ台数 | 16台 |
| 同時接続デジタルレコーダー台数 | 1台 |
| セキュリティ | ユーザーIDとパスワードによる認証 (本体で登録されたユーザーのみ接続可) |
| ライブ配信/再生配信機能 | 映像表示 (1画面, 4/9/16分割), 音声配信 (ライブのみ) |
| 検索機能 | カレンダー検索, 日時検索, イベント検索 |
| その他 | デジタルレコーダーの設定, コンビネーションカメラの操作 |

※AVC/H.264特許ライセンスに関するご注意

本製品は、画像情報の取り扱いに関して、MPEG技術 (AVC/H.264 STANDARD) を使用しており、同技術の使用に関しては、特許管理団体MPEG LA, LLC. の許諾を受けております。

以下の場合を除いては、本製品のご利用が禁止されていますので、ご注意ください。

MPEG技術利用者の個人的使用及び非営利的使用であって、(i) AVC/H.264 STANDARDに適合するビデオ (以下、「AVC/H.264」) の符号化、及びまたは、(ii) 個人的使用及び非営利活動に従事するMPEG技術利用者により符号化されたAVC/H.264、及びまたは、MPEG LA, LLC. からライセンス許諾されているビデオ・プロバイダーから提供されたAVC/H.264の復号化。

なお、販売促進のための使用、営利目的の使用、並びに、ライセンスに関する追加情報は、MPEG LA, LLC. までお問い合わせ下さい。

HTTP://WWW.MPEGLA.COMをご覧ください。

TOAは国際規格である品質保証の「ISO9001」、
環境の「ISO14001」の認証登録企業です。



JMI-0020
ISO9001
本社
宝塚事業場
東京事務所
大阪営業所



JQA-EM1400
ISO14001
宝塚事業場

TOA 株式会社

- 札幌営業所 〒065-0042 札幌市東区本町2条3丁目7番5号 TEL(011)780-1001代 FAX(011)780-1110
- 青森営業所 〒030-0822 青森市中央1丁目25番9号(あおばビル中央6F) TEL(017)723-3751代 FAX(017)723-3752
- 盛岡営業所 〒020-0866 盛岡市本宮4丁目2-1 TEL(019)636-4231代 FAX(019)636-4248
- 仙台営業所 〒983-0046 仙台市宮城野区西宮城野10-28(柏葉ビル1F) TEL(022)256-8100代 FAX(022)256-8106
- 郡山営業所 〒963-8024 郡山市朝日1丁目13番2号(朝日第二吉田ビル) TEL(024)923-7744代 FAX(024)923-7724
- 長野営業所 〒380-0816 長野市三輪田町1313番地(クイーンズKビル5F) TEL(026)234-2231代 FAX(026)234-2171
- 新潟営業所 〒950-0088 新潟市中央区万代2丁目3番16号(リバービューSD10F) TEL(025)246-2316代 FAX(025)246-2319
- 多摩営業所 〒191-0011 東京都日野市日野本町3丁目8番地の2 TEL(042)584-1711代 FAX(042)584-1790
- 水戸営業所 〒310-0026 水戸市泉町1丁目2番4号(水戸泉町第一生命ビル8F) TEL(029)231-9811代 FAX(029)224-2877
- 宇都宮営業所 〒321-0934 宇都宮市築瀬1丁目32番9号(ヤマキビル2F) TEL(028)633-9661代 FAX(028)633-9666
- 千葉営業所 〒260-0001 千葉市中央区都町2丁目16番1号(第二新日本ビル1F) TEL(043)234-6511代 FAX(043)234-6402
- さいたま営業所 〒337-0053 さいたま市見沼区大和田町1丁目983番地(KCC1ビル2F) TEL(048)685-5131代 FAX(048)683-2749
- 横浜営業所 〒221-0031 横浜市神奈川区新浦島町1丁目1-25(テクノエイブ10010階) TEL(045)444-3422代 FAX(045)444-3484
- 東京第1営業所 〒135-0042 東京都江東区木場5丁目5番2号CN-1ビル TEL(03)5621-5761代 FAX(03)5621-5816
- 東京第2営業所 〒135-0042 東京都江東区木場5丁目5番2号CN-1ビル TEL(03)5621-5782代 FAX(03)5621-5823
- ソリューション 東京第1営業所 〒135-0042 東京都江東区木場5丁目5番2号CN-1ビル TEL(03)5621-5795代 FAX(03)5621-5826
- ソリューション 東京第2営業所 〒135-0042 東京都江東区木場5丁目5番2号CN-1ビル TEL(03)5621-5801代 FAX(03)5621-5823
- 東京市場開発課 〒135-0042 東京都江東区木場5丁目5番2号CN-1ビル TEL(03)5621-5765代 FAX(03)5621-5830
- 静岡営業所 〒420-0857 静岡市東区御幸町11番地10(第一生命静岡鉄道ビルディング6階) TEL(054)251-5350代 FAX(054)251-5351
- 金沢営業所 〒921-8163 金沢市横川7丁目35番1号(ルミエール横川3階) TEL(076)244-1951代 FAX(076)244-4740
- 岐阜営業所 〒500-8267 岐阜市西郷寺屋敷1丁目3番地 TEL(058)276-1401代 FAX(058)276-0370
- 名古屋営業所 〒452-0805 名古屋市中区市場木町390番地(ミュービル3階) TEL(052)509-7851代 FAX(052)509-7860
- 大阪第1営業所 〒541-0052 大阪府中央区安土町1丁目8番15号(野村不動産大阪ビル6F) TEL(06)6260-1525代 FAX(06)6260-1523
- 大阪第2営業所 〒541-0052 大阪府中央区安土町1丁目8番15号(野村不動産大阪ビル6F) TEL(06)6260-1526代 FAX(06)6260-1523
- ソリューション 大阪営業所 〒541-0052 大阪府中央区安土町1丁目8番15号(野村不動産大阪ビル6F) TEL(06)6260-1528代 FAX(06)6260-1523
- 大阪市場開発課 〒541-0052 大阪府中央区安土町1丁目8番15号(野村不動産大阪ビル6F) TEL(06)6260-1521代 FAX(06)6260-1523
- 京都営業所 〒600-8495 京都市下京区四条通小坂西入ル(藤本町211)新日本生命京都第2ビル6階 TEL(075)212-4100代 FAX(075)212-4143
- 神戸営業所 〒650-0046 神戸市中央区港島中町7丁目2番1号 TEL(078)303-5625代 FAX(078)303-5626
- 岡山営業所 〒700-0975 岡山市北区今8丁目7番7号 TEL(086)241-8029代 FAX(086)243-0683
- 広島営業所 〒733-0035 広島市西区南観音8-14-9(G.A.Oビル3F) TEL(082)291-3988代 FAX(082)292-8645
- 高松営業所 〒760-0078 高松市今里町6番地7 TEL(087)866-5995代 FAX(087)866-5998
- 松山事務所 〒790-0003 松山市三番町7丁目2番12号(川添ビル1F) TEL(089)931-1586代 FAX(089)932-2138
- 北九州営業所 〒802-0003 北九州市小倉北区米町1丁目3-1(明治安田生命北九州ビル6階) TEL(093)512-1055代 FAX(093)512-5550
- 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-16-14(リファレンス駅東ビル6F) TEL(092)431-0061代 FAX(092)441-4464
- 熊本事務所 〒860-0012 熊本中央区紺屋今町1-5(熊本幸島公園ビル6F) TEL(096)352-0883代 FAX(096)352-0893
- 鹿児島営業所 〒890-0069 鹿児島市南都元町15番地4(レ・シージービル1F) TEL(099)256-5245代 FAX(099)254-1375
- 那覇営業所 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3丁目15番9号(アルペルビル那覇1F) TEL(098)866-5598代 FAX(098)861-2427

安全に関するご注意



- ご使用前に「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 製品は本来の用途以外には使用しないでください。
- このカタログ記載の製品には電気工事等が必要な場合があります。お買い上げの販売店、または専門業者ににご相談ください。配線等の据え付け工事に不備があると感電や火災の原因になることがあります。
- このカタログに記載されている製品を天井等に取り付ける場合、金具等を含む全重量に十分に耐えられる強度のある場所に取り付けてください。十分な強度がないと、落下、転倒によりケガをする場合があります。

設置・ご使用上のご注意



- 製品を常に最良の状態でお使いいただくために、一定期間ごとの保守点検を実施されることをお勧めします。
- 非常用放送設備は消防法により所定の保守点検の実施が義務づけられています。
- 保守点検・修理の期間、費用等はお買い上げの販売店にご相談ください。

- このカタログに記載されている製品価格には設置調整費用、電気工事費用、使用済み商品の引取り費用等は含まれておりません。
- このカタログに記載されている製品は改良のため予告なく仕様・価格等を変更する場合があります。
- 製品の色は印刷のため実際の色調とは多少異なる場合があります。
- このカタログに記載されている製品は日本国内専用です。海外ではご使用できませんのでご注意ください。
- このカタログに掲載の商品は、犯罪抑止や事故防止等を意図して設計・製造しておりますが、本システム単独で、犯罪の防止や安全を保証するものではありません。万一、事件・事故等による被害・損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 優良防犯機器認定製品は、犯罪抑止等を意図して製作された商品ですが犯罪の防止、安全を完全に保証するものではありません。万一被害などが発生しましても当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOAお客様相談センター

商品の内容や組合せ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。

☎ **0120-108-117** フリーダイヤル <無料電話> **受付時間** 9:00～17:00(土日、祝日除く)

☎ **0570-064-475** 携帯 **ナビダイヤル** ※PHS/IP電話からは

☎ **0570-017-108** FAX **<通話料有料>** つながりません。

TOAインターネット・ホームページ

最新情報はもちろん、音にまつわるライブラリも充実。 <http://www.toa.co.jp/>

■お問い合わせは下記の取扱い店へ

2013.01